

## 5月1日 高齢者疑似体験学習（4年生）



### 高齢者疑似体験学習

高齢者の身体機能や感覚を疑似的に体験することで、高齢者の気持ちや介護の必要性などを理解するための有効な方法です。

このような体験をすることで、これから高齢者の方々にどのように接していくのか考えさせることが目的です。



高齢者疑似体験には、以下のような意義があります。

- 高齢者の気持ちに共感できるようになる
- 介護の必要性を理解できるようになる
- 高齢者とのコミュニケーションの取り方がわかるようになる
- 高齢者向けの商品やサービスの開発に役立つ
- 高齢者虐待の防止に繋がる



装着を手伝っている児童は、口々に「重そう、動きづらそう」ということを想像していました。装着した児童は「重くないけど、動きづらい」と感じたようです。